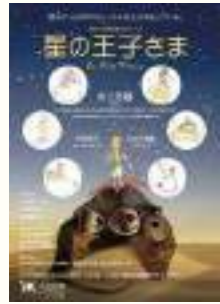


感動の余韻 ～お客さまアンケートより～



りゅーとぴあプロデュース
『星の王子さま』
【2017.6.29 / 新潟市音楽文化会館】

初演がなぜ新潟!?びっくりですがとてもラッキーで嬉しかったし、大満足です! (新潟市 / 20代 / 女性)
とてもあたたかい気持ちになりました。井上芳雄さんの歌声が心に響きました。 (新潟市外 / 30代 / 女性)
王子が本から出てきた!?と思いました。こんなに笑うところがあるとは思いませんでした。 (新潟市外 / 40代 / 男性)



新潟市ジュニア合唱団
第27回定期演奏会
【2017.7.23 / 新潟県民会館】

初めから終わりまでステキな笑顔とステキな歌声がたくさんで本当に素晴らしいステージでした。特に最後のプレメンは個性がギュッとつまっていて、ラストは感動でつられて泣いてしまいました。 (新潟市 / 10代 / 女性)
ただの合唱だけでなく(それ自体もすごい)アクション、ミュージカルなど大変面白かった。みんなの将来が楽しみです。 (新潟市 / 40代 / 男性)



りゅーとぴあ演劇スタジオ キッズ・コース
APRICOT2017夏期公演『小公女』
【2017.8.11～12 / 新潟市北区文化会館】

歌がうまくてびっくりしました。私も次の舞台上で歌をたくさん歌ってハモらなければいけないので、負けてられないなと思いました。 (新潟市 / 20代 / 女性)
親子で泣いてしまいました。 (新潟市北区 / 30代 / 女性)
こんな素晴らしい公演を地元で鑑賞できて良かったです。APRICOTの公演が、また北区文化会館でみれたら!と思います。 (新潟市北区 / 70代 / 女性)



おんぶん40周年ヴィンテージ・リサイタル・シリーズ
堤剛無伴奏オール・バッハ・プログラム
【2017.9.2 / 新潟市音楽文化会館】

ワインのサービスがあり、とても良かった。音楽とワイン共に素晴らしい。 (新潟市 / 60代 / 男性)
※カーブドッチ・ワイナリー様のご協賛によりワインのテイスティングを実施
語りかけるような優しい音色がすばらしい。 (新潟市 / 60代 / 女性)

りゅーとぴあマガジン読者プレゼントコーナー

プレゼント①

抽選で
ペア2組
4名様



レストラン
「リバージュ」(館内3F)ランチ券

プレゼント②

抽選で
ペア2組
4名様



オペラシアターこんやく座
オペラ《森は生きている》

【公演日】
12月24日(日)
15:00
【会場】
コンサートホール

応募方法:ご希望の商品名①「リバージュ」ランチ券、②「森は生きている」チケット)、(1)〒住所、(2)氏名、(3)年齢、(4)電話番号、(5)本誌を入手した場所、(6)本誌へのご意見・ご感想を記入の上、はがきかE-mailでご応募ください。
〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3-2「りゅーとぴあマガジンvol.50プレゼント係」present@ryutopia.or.jp
応募者の中から抽選し、当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。いただいた個人情報はプレゼントの発送のみに使用します。2017年11月30日(木)必着



～リバージュのメニューを一新致しました～

9月8日の再オープンを機に、ランチ、ディナーともにメニューを一新致しました。シェフ自慢のローストビーフ、人気商品のラクレットを中心としたセットメニューの他、単品料理もご用意しております。
※館内イベント状況によりラストオーダーの時間が異なりますのでお問い合わせ下さい。

ランチタイム
ローストビーフ ランチセット

※サラダ、スープ、パン又はライス、コーヒー付
(スープ、コーヒーはセルフサービスにてお取り扱いいたします。)



お一人様 ¥1,600(税込)
その他、ローストビーフ丼やラクレット料理もございます

【編集後記】

長らく全館休館しておりましたが、9/8再オープンしました。改修により照明・音響機材等を入れ替え、これまでより幅広い演出に対応できるようになりました。今回の表紙は新しくなった照明機材をチェックする舞台スタッフにスポットを当てました。ふだんは表に出ることはないのですが、彼らなくして舞台は成り立ちません。影の立役者なのです。(B)

「りゅーとぴあマガジン」はりゅーとぴあ・音楽文化会館・県民会館の他にも下記にて無料配布しています。

新潟市役所、区役所、連絡所、公民館、コミュニティセンター、みなとぴあ、マリニピア日本海、ほんぼーと、新潟市美術館、新潟美術館、朱鷺メッセ、新潟ふるさと村アビール館、新潟県立図書館、長岡リリックホール、上越文化会館、魚沼市小出郷文化会館ほか県内・県外文化施設など
「りゅーとぴあマガジン」に関するお問い合わせは事業企画部 広報営業課まで
次号vol.51は2018年1月1日発行予定です。

お問い合わせ 休館日: 毎月第2・第4月曜日、年末年始(12/29～1/3)
※祝日の場合はその翌日

- 館内案内・プレイガイド TEL.025-224-5622 (11:00～19:00)
- チケット専用ダイヤル TEL.025-224-5521 (11:00～19:00)
- 施設利用お問合せ TEL.025-224-5621 (9:30～18:00)
- N-PAC mate友の会事務局 TEL.025-224-5631 (平日 10:00～18:00)
- 事業企画部 TEL.025-224-7000 (平日 10:00～18:00)
- 県民会館 TEL.025-228-4481
- 音楽文化会館 TEL.025-224-5811

RYUTOPIA MAGAZINE

りゅーとぴあマガジン 2017 Autumn vol.50 | Life with Performing Arts



わかちあう、感動

SPOTLIGHT Interview
Noismのカタチ
Ryutopia Navigation
風の楽器パイプオルガン
ぶらりFURUMACHI
感動の余韻
読者プレゼント

りゅーとぴあカレンダー 2017 Autumn



思い出のある シヨスタコーヴィチを 演奏できるのが楽しみ

第27回定期のプロコフィエフ:ヴァイオリン協奏曲第2番、第91回定期ではメンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲で。東京交響楽団新潟定期演奏会出演のたびに豊かな表現力で聴衆を魅了してきた神尾真由子さんが、第103回新潟定期に登場。真摯に演奏に向かう神尾さんの一端をかいま見れるインタビューとなりました。

©Shion Isaka

—— 東京交響楽団新潟定期演奏会へのご出演は、3回目となります。リゅーとびあコンサートホールの印象について、お聞かせください。

とても素敵なホールだと思います。音響やバックステージの使いやすさ等もとてもよく考えられていて、見掛け倒しでない、中身の伴っているホールですね。日本では全国どこへ行っても音響がよく素敵なホールがたくさんありますね。

—— 今回演奏いただくシヨスタコーヴィチのヴァイオリン協奏曲第1番は、交響曲的な大曲で、演奏も難しいのではと思いますが…。

この曲は、男性的な曲で常に音量も求められますし、体力的には非常に辛い曲です。しかし、そのスケールの大きさはやはり桁違いで、異質な曲とも言えます。

一番初めに演奏したのは、大学生のときロスロボーヴィチさんとアメリカで共演した際のリクエストによるものでした。ソビエト連邦時代を知る彼の世代にとっては、シヨスタコーヴィチの曲はやはり思い入れがあるようで、同

じくソ連出身である師匠のブロン先生にもとても情熱的なレッスンをさせていただきました。大学時代が一番よく勉強し、思い出のある曲ですが、日本国内で演奏するのは今回が初めてです。

—— 指揮者のダニエル・ビャルナソンさんとの共演についてはいかがでしょうか？

ビャルナソンさんとは今回が初共演になります。作曲家でもあるそうなので、シヨスタコーヴィチにどのような新たな光を当てられるのか、とても楽しみにしています。

—— 新潟の印象についてはいかがですか？

新潟といえば「雪」というイメージです。新潟市はあまり雪が降らないそうですが、豪雪地帯を一度見てみたいと思っています。雪が降っている時期の新潟には行ったことがないんです。私は大阪出身で、雪とは無縁の子供時代だったので、変な憧れがあります。日本の雪は、ロシアやヨーロッパの雪とまた違う趣がありますよね。住んでいる方は、雪かき等大変だ

と思いますが…。後は、やはりご飯がおいしいですね。雪のおかげで水に恵まれおいしくなるのでしょうか。

—— 子育てをしながらの演奏活動は日々お忙しいと思いますが、そんな神尾さんがホッとできる時間はどんなときでしょうか。

寝ている子供の横でゴロゴロして本を読んだり、ビデオを見たり、ニュースサイトを見たりする時間が至福のひとときです。時々子供と離れて演奏旅行に行くと、あまりに楽で反対に寝られません。

—— 最後に今回の演奏会にあたり、新潟のお客さまへのメッセージをお願いします。

念願のシヨスタコーヴィチのヴァイオリン協奏曲を日本で演奏できることをとても楽しみにしております。皆さまにも楽しんでいただけるよう、頑張ってお上げていきます。新潟のお客さまにもぜひ聴いていただきたいです。

神尾真由子 Kamio Mayuko

4歳よりヴァイオリンをはじめ。2007年に第13回チャイコフスキー国際コンクールで優勝。これまでに、国内の主要オーケストラはもとより、チューリッヒ・トーンハレ管、BBC響、BBCフィル、ブダペスト祝祭管、バイエルン州立歌劇場管、ベルリン・ドイツ響、ラハティ響などと共演。指揮者では、C.デュワ、M.ロストロポーヴィチ、E.インバル、V.スピヴァコフ、V.アシュケネージ、J.ピエロフラーヴェク、I.フィッシャー、T.ソビエフ、O.カムなどと共演している。近年では、Z.メータ指揮/ミュンヘン・フィルと南米ツアー、F.X.ロト指揮/南西ドイツ放送と日本ツアー、L.モルロー指揮/イスラエル・フィルとイスラエル・ツアーを行った。レコーディングではRCA Red Sealレーベルより最新CD「VIOLIN ENCORES」を含む5枚をリリース。



Information

東京交響楽団 第103回新潟定期演奏会

【日時】2017年10月29日(日) 17:00開演
【会場】コンサートホール
【出演】ダニエル・ビャルナソン(指揮)、神尾真由子(ヴァイオリン)
【曲目】ビャルナソン:プロウ・ブライト
シヨスタコーヴィチ:ヴァイオリン協奏曲 第1番 作品77
リムスキー=コルサコフ:交響組曲「シェエラザード」作品35
【料金】S席¥7,000 A席¥5,000 B席¥4,000
C席¥3,000 D席¥2,000



世界観を映し出す光と闇 観客を誘う「照明」の魔法

暗闇に目を凝らすと、やがて浮かび上がる舞踊家のフォルム——その瞬間から、舞台上で展開されるマジカルな世界へと観客は誘われる。演出振付と共に照明デザインも自ら手掛ける金森穰が、照明への思いを語ってくれた。

陰影の使い方が印象的な「NINA—物質化する生け贄(ver.black)」より、金森の言葉を引用する。「舞踊家の身体にくっきりとフォーカスしたシンプルな作品だけに、照明もよりその効果を演出する重要な役割」。今秋に設備が新しくなったNoismのホームで、しっかり作り込まれた新生「NINA」に出会いたい。

©篠山紀信

「18歳でプロの振付家として初めて作品を発表した時は、照明がどう機能しているかまだよくわかっていなかったけれど、そのころから重要な要素だと思っていました」と金森。「振付家は動きを作る人ではなく、舞台上の出来事を演出・振付する人。キリアンにしてもベジャールにしても、優れた振付家のマスターピースには、照明を含むトータルな世界観がある。照明の重要さは公演を観ればよくわかるし、優れた振付家の作品は照明もすぐいいんです」



©篠山紀信

そして金森は次々に公演を観ては天井を仰ぎ、時には舞台袖で、照明機材をチェックした。「オランダでは、NDT*の劇場に来るカンパニーの作品を片っ端から観て。どんな舞台でも学ぶことがあり、少しでも吸収したいと思ったから。完全に独学です」

舞台上の出来事を想像した時点で世界観が見え、照明も早い段階でイメージが湧くという。「例えば音楽からインスピレーションを受ける場合、音楽を聴いて世界が見える。それをどんな空間で、色彩で、光で、動きでというのがトータルで浮かぶから、初めから照明は頭にあります」

*正式名はネザーランド・ダンスシアター。オランダ・ハーグを拠点に活動する舞踊団。

では、Noismではどのように照明プランを作っていくのかと尋ねると、「設立当初はその自分のイメージを表現してくれるプランナーに出会い、任せたいという気持ちもありましたが、どうしても100%は難しい。意見が合わず、徹夜で自ら作り込み、初日を迎えたこともあり、これはもう自分でやるしかないと思いました」。そして、2005年の「NINA—物質化する生け贄」初演から、照明家とのタッグで照明デザインも担うことに。

「茫漠とした最初のイメージはしばらく泳がせておきたいので、照明家には具体的または抽象的な言葉で伝えてプランを依頼。それを基に試行錯誤を繰り返し、劇場でじっくり仕上げていきます」。音楽と動きと振付と演出、そして照明がすべて滑らかにリンクし、流麗なシークエンスが生み出される。

Noism初期の代表作である「NINA」は、初めて海外公演が叶った作品でもある。「海外には機材すべてを持っていけないので、ツアー用として、照明家をお願いしてシンプルバージョン(ver.black)を作りました。とはいえ決して妥協ではなく、様々な劇場で上演するために必然的に出来上がったもの。このバージョンもとても気に入っています」

今冬の「NINA」再演では、そのシンプルに削ぎ落とされたものを目にする事ができる。「Noismの古典として何度でも再演したい作品。100年後もやっていきたいですね」。衣裳も一新するそう。キャストも入れ替わった2017年版「NINA」の誕生を劇場で祝おう。

取材・文:松丸亜希子

ワタシのNoism 公演Report



©村井勇

Noism2特別公演「よるのち」

小気味よい連鎖のように反応し、きびきびと動く彼女たちの身体に見とれた。その反応のための練習量を感じさせないのが、Noismのすごさだ。どこを切り取っても、絵のように美しい。ハンマー、チョーク、時計の音、時にPCに向かう「私」が顔をのぞかせたり、様々な仕掛けが楽しい。

女性ばかりであることを活かし、成熟直前のしたたる若さを活かし、歴史の重みを感じさせる県政記念館の雰囲気をも最大限に活かした、巧緻で才溢れる作品。月光がよく似合う。



市川明美
新潟・市民映画館シネ・ウインドの会報誌「月刊ウインド」の制作長。

新潟国際ダンスフェスティバル(NIDF)2017参加作品 Noism1『NINA—物質化する生け贄』

演出振付:金森穰 音楽:トントン・アン
衣裳:廣川玉枝(SOMA DESIGN) 椅子:須長檀
オリジナル照明デザイン:金森穰、森島都絵
リハーサルディレクター:井関佐和子 出演:Noism1
日時:2017年12月15日(金)19:00、16日(土)17:00、17日(日)15:00
会場:劇場
料金:[一般]S席¥4,000 A席¥3,000
[U25]S席¥3,200 A席¥2,400

私たちはNoismの活動を応援しています



活動支援のお願い

Noismでは引き続きレジデンシャル活動を支援して下さる企業および個人のスポンサーを募集しております。詳しくは <http://noism.jp/support/> お問い合わせはリゅーとびあ事業企画部(TEL.025-224-7000)まで。

RYUTOPIA NAVIGATION 2017 AUTUMN/WINTER

2017年、秋～冬のおすすめ公演をピックアップ。
公演情報の詳細は、本誌折込のりゅうとびあカレンダーをご覧ください。



オルガン・オーケストラ・合唱で贈る、特別な『メサイア』

りゅうとびあ★オルガン・クリスマスコンサート2017

MESSIAH

メサイア (抜粋)



辻裕久 (指揮・テノール)



佐竹由美 (ソプラノ)



押見朋子 (メゾソプラノ)



牧野正人 (バリトン)



山本真希 (オルガン)
りゅうとびあ専属オルガニスト

合唱／にいがた東響コーラス 演奏／りゅうとびあ・メサイア・アンサンブル

12/2(土)
17:00開演 (16:30開場)
コンサートホール

今年のりゅうとびあオルガンクリスマスは「メサイア」特別版! 専属オルガニスト山本真希が長年あためてきた特別バージョンである、オルガンとオーケストラと合唱の編成でお贈りします。「メサイア」とは、クリスマスに生まれたイエス・キリストの生涯を、聖書を引用した歌詞と音楽でたどる物語。劇的で華麗な音楽と、美しい旋律による独唱、そして壮大な合唱に彩られた大作です。前半には「メサイア」作曲家ヘンデルと同じ1685年に生まれたJ.S.バッハの作品を、後半に「メサイア」抜粋版をお聴きいただけます。オーケストラは首都圏で活躍する演奏者を中心に、腕利きのプロ奏者が集結しており聴き応え十分。今年もぜひクリスマス気分を味わいにお越しください!

冬の東京交響楽団 — その音楽は、人の心に、火を灯す。

限界を越えて、世界を変えて。ベートーヴェンが起こした革命を聴く。

東京交響楽団 第104回新潟定期演奏会
■12.3(日) 17:00開演 ■コンサートホール

シューマン作曲の「4本のホルンと管弦楽のためのコンツェルトシュテック」は難曲の中の難曲。ホルンの持つ機能と表現力の限界に挑戦しています。名人揃いのジャーマン・ホルンサウンドが来日、今回のソロを担うのも大きな楽しみ。コンサートのメインはベートーヴェンの交響曲第3番「英雄」。古典的な調和の世界を大きく逸脱し、交響曲という概念を変えてしまった革命的作品。音楽監督ジョナサン・ノットは、どう奏でるのか。



ジョナサン・ノット(指揮) ジャーマン・ホルンサウンド(ホルン)

お正月。東京交響楽団からのお年玉は、ロシア名曲プログラム。

東京交響楽団 第105回新潟定期演奏会
■2018.1.14(日) 17:00開演 ■コンサートホール

新春、東京交響楽団が新潟のオーケストラ・ファンに贈るのは、ロシア音楽が誇る名曲集。奇妙で美しい音楽を残したプロコフィエフが1910年代に作曲した、交響曲とピアノ協奏曲双方の「第1番」は、言わば彼の源泉。その魅力の全てが詰まっています。現代屈指の技巧派、A.ガヴリリョクのピアノにも乞うご期待です。その後はお待ちかね、異才ムソルグスキーが、夢を極限まで広げて作曲した組曲「展覧会の絵」。絢爛豪華なお年玉!



飯森範親(指揮) アレクサンダー・ガヴリリョク(ピアノ)

期待の新星!
読売日本交響楽団首席クラリネット奏者が登場。

りゅうとびあ・1コイン・コンサートVol.93「変幻自在な音色“クラリネット”」
■12.8(金) 11:30開演 ■コンサートホール

読売日本交響楽団首席クラリネット奏者の金子平は、2006年「日本音楽コンクール」第1位、2008年には世界最難関とも言われる「ARDミュンヘン国際音楽コンクール」で日本人初の第3位に輝くなど、クラリネット界期待の新星です。注目のプログラムは、クラリネットのための作品はもちろん、日本歌曲、オペラなど様々な作品をセレクト。クラリネットの魅力余すところなくお伝えする、最高のプログラムです!



金子平(クラリネット)

清水のように清らかな歌声が集まって、
たゆたう春の大河のように。

にいがたジュニアコーラス・フェスティバル2018
■2018.2.11(日) 14:00開演 ■新潟市北区文化会館

新潟市とその近郊で活躍する「新潟市ジュニア合唱団」、「阿賀野市ジュニア合唱団」、「うた・すき・合唱団」、「せいらう少年少女合唱団」、「新潟少年合唱団」、「北区少年少女合唱団」の全6団体が一堂に会して開催する少年少女の歌のフェスティバル。清新な歌声に心が洗われること必至。寒い冬ですが、聴いているうちにほっこり温まることでしょう。最後は出演者全員で、迫力の大合唱もお届けします!

全席自由 ¥500
【発売日】一般・会員12月9日(土)
【問】新潟市北区文化会館
025-388-6900
※りゅうとびあでのチケットの取扱いはありません。



親子で見たい心温まる日本語オペラの傑作。
ずっと忘れられないクリスマスプレゼントに!

オペラシアターこんにゃく座 オペラ「森は生きている」
■12.24(日) 15:00開演 ■コンサートホール

ロシアの壮大な森を舞台に繰り広げられる、厳しくも温かい十二人の月の精たちの物語。「時のふしぎ」「人と人とのつながり」や「大自然の奥深いと深み」といった深いテーマを含みながらも、ユーモラスなキャラクターが次々と登場し、客席に笑いがあふれます。1台のピアノから生み出される楽しいメロディによって歌ったり、踊ったり。カラフルな衣装をつけた役者の圧倒的な歌唱力に子どもだけでなく大人もぐいぐい引き込まれてしまうでしょう。



今年の松竹大歌舞伎(秋)はご存知、中村獅童が登場!
名作『義経千本桜 すし屋』、『釣女』を上演。

松竹大歌舞伎
■11.1(水) 13:00開演 ■新潟県民会館 大ホール

全国秋季公演の初日となる本公演は、親子の情と悲哀を感じる三大名作のひとつ『義経千本桜「すし屋」』、ユーモラスで誰もが楽しめる松羽目物の人気作『釣女』の2作品を上演します。

【出演(予定)】
中村獅童、中村鶴鶴、中村萬太郎、
中村米吉、中村梅花、澤村宗之助、
片岡亀蔵 ほか



中村獅童 ©松竹

能楽基礎講座「若手能楽師に聞く 能の楽しみ」

かゆい所に手が届く!
旬の若手による芸とお話。



「このストーリーの背景は?」「あの美しい衣装の名前は?」など、お客さまの“知りたい!”にお応えすべく、若手能楽師たちと歌人・梅内美華子さんがお話と実演でわかりやすく解説します。お能が初めての方でも大丈夫。ぜひ気軽にご参加ください。

◎内容について



面や美しい衣装は、着付けを実演しながら丁寧に紹介します。

今年度テーマは「鬼」。能の鬼は様々なバリエーションがあり、ダイナミックでとても魅力的なキャラクターです。さらに、ワキ方能楽師をゲストに迎え、実演もパワーアップ!

<第2回> テーマ:能「土蜘蛛」
■11.25(土) 14:00開演
■能楽堂

病床の源頼光の前に現れた怪しい僧の本性は、なんと蜘蛛の妖怪! 蜘蛛の糸の演出にご注目ください。



能「土蜘蛛」

<第3回> テーマ:能「黒塚」
■2018.2.17(土) 14:00開演
■能楽堂

山伏一行が陸奥で一夜の宿を借りた老女の正体は鬼女であった…。能の「三鬼女」のひとつです!



能「黒塚」

**歌唱力抜群!月組トップコンビが再び新潟に!
豪華絢爛なステージにご期待ください!**

宝塚歌劇月組 全国ツアー新潟公演
■11.22(水)14:00開演・18:00開演 11.23(木・祝)11:00開演・15:00開演 ■新潟県民会館 大ホール

演目はグランド・ロマンス「鳳凰伝」—カラフとトゥーランドット—とショー・ファンタジー「CRYSTAL TAKARAZUKA—イメージの結晶—」。18世紀の劇作家カルロ・ゴッツィ作の寓話劇。高らかに愛の力を謳いあげる、壮麗でドラマティックな物語と、「ショーはイメージの結晶」というコンセプトのもと、宝塚歌劇が100周年を迎えた2014年に上演された、明るく躍動感溢れるこの作品を、珠城りょうと愛希いかを中心とした月組選抜メンバーがお届けします。宝塚公演ならではの、エンターテインメント性抜群の豪華ステージをぜひお楽しみください。



生命の限りを尽くして太鼓を打ち鳴らし、疾走する120分。進化を続ける舞台の最新版。

鼓童 打男 DADAN 2017
■11.27(月)18:30開演 ■新潟県民会館 大ホール

「打男」とは、鼓童と演出の坂東玉三郎が打つことに特化し、男達だけの演奏者で創り上げた衝撃の舞台。2009年の国内初演以来、大胆にそして繊細に、進化を続ける舞台の最新版です。海外ツアーを経て、より男らしさに磨きをかけていよいよ日本凱旋。選りすぐられた男性奏者が、ただひたすら叩く、叩く、叩く。生命の限りを尽くして太鼓を打ち鳴らし、疾走する120分。お見逃しなく!



**世界中で愛され続ける聖夜のファンタジー。
クリスマス・イブに繰り広げられる不思議な冒険物語。**

ロシア国立モスクワ・クラシック・バレエ「くるみ割り人形」
■12.4(月)18:30開演 ■新潟県民会館 大ホール

今回上演するのはチャイコフスキーの傑作バレエのひとつ「くるみ割り人形」。クリスマス・イブの夜を舞台にしたファンタジー作品でありながら、他者を思いやる気持ちの大切さや、恋をして大人の入り口へと立つ少女の成長物語としても描かれています。お菓子の国で繰り広げられる踊りは、初めてバレエを観る方にも心からお楽しみいただけるでしょう。

また、注目すべきはワシリョーフとカサートキナによる改訂演出。ホフマン原作の神秘的な雰囲気を取り入れた演出や美しい美術は、オリジナリティにあふれ、バレエファンの皆様にも味わい深くご鑑賞いただけます。



**歌人・馬場あき子がおすすめする“今みていただきたい”舞台。
当代を代表する名手が登場!**

馬場あき子特選 能楽鑑賞会 梅若万三郎の「花筐」
■12.10(日)14:00開演 ■能楽堂

優れた能の「目利き」でもある歌人・馬場あき子が選び抜いた能楽師と演目を上演する好評シリーズです。第4弾では、昨年の文化庁芸術祭で「今期芸術祭参加公演中の圧巻であった」と絶賛され大賞を受賞するなど、近年さらに充実した芸をみせる観世流の名手・梅若万三郎を迎えます。能は古代朝廷の恋物語を描いた世阿弥作の「花筐」です。演能前には馬場あき子のお話をお楽しみいただくことができます。



能「花筐」 馬場あき子

**3年ぶりの新作を引っさげ、ナイロン100℃が再始動!
円熟味を増す劇団が現代に放つ「乞食と金持ち」の物語。**

ナイロン100℃ 44th SESSION 「ちょっと、まってください」
■12.20(水)18:30開演 ■劇場

前作「社長吸血鬼」から3年ぶりとなる新作を引っさげ、ケラリーノ・サンドロヴィッチ(KERA)率いるナイロン100℃がいよいよ再始動!KERAも「少々歳をとった今の我々にしか創り得ない舞台を創り続けようと思っている」と意気込みを語る。今作は乞食の家族と金持ち家族が入り替わる物語だそうで、滑稽と皮肉が入り混じるようなテーマにも期待が膨らむ。円熟味を増す劇団員に、水野美紀・遠藤雄弥・マギーという強力な客演を迎えて臨む最新作を、ぜひ劇場で!



ケラリーノ・サンドロヴィッチ

**今年は師走に開催!
心地よい流暢な口調で語る、粋な落語をたっぷり!**

春風亭小朝 独演会 第十九回公演
■12.23(土・祝)14:00開演 ■劇場

年間200回を超える独演会・講演会を全国で行い、2014年の大河ドラマ「軍師官兵衛」に明智光秀役で出演するなど、多彩な才能を発揮する春風亭小朝の独演会。古典は深く、新作はドラマチックな高座は必見。落語界のトップを走りつづける花形落語家の、粋な落語をたっぷりとお楽しみください。



春風亭小朝

未来のおとなと、かつての子どもたちへ。
音楽と踊りでつむぐ、ちょっぴりアイロニカルな物語。

かがみのかなたはたなかのなかに

2018.1.7(日)・8(月・祝) 各日14:00開演/りゅーとぴあ劇場

「鏡」をモチーフにした、子どもおとなも一緒に楽しめるお芝居です。合わせ鏡の中の自分、うまくいかない恋、はがれ落ちない孤独感……未来のおとなと、かつての子どもたちへ向けておくりする、少しビターで、少しファンタジックで、そして少しアイロニカルな物語。日常を抜け出して、劇場という不思議の世界を、ぜひお子様と一緒に楽しみください。

作・演出:長塚圭史 振付・音楽:近藤良平 出演:近藤良平 首藤康之 長塚圭史 松たか子

**人気ソリスト千住真理子と
牛田智大が揃うのは新潟のみ!**

ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団×千住真理子×牛田智大 ~ニューイヤール・プレミアム・コンサート~
■2018.1.12(金)19:00開演 ■新潟県民会館 大ホール

音楽の都ポーランドを代表する歴史と伝統を誇るオーケストラワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団が人気ソリストを迎えて贈るプレミアムコンサート!プログラムは「ショパン:ピアノ協奏曲第1番」、「メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲」をそれぞれ牛田智大、千住真理子が演奏する。新年を華々しく祝う豪華プログラム!お聴き逃しなく!



千住真理子 牛田智大

**全米で完売続出の
サーカス+オーケストラ公演が新潟初登場!**

シルク・ド・ドラ・シンフォニー
■2018.1.14(日)15:00開演 ■新潟県民会館 大ホール

世界中から選ばれたトップパフォーマーが、名門キエフ国立フィルハーモニー交響楽団の演奏にあわせ、息を呑むスペクタクルなパフォーマンスを繰り広げます。サーカスとフルオーケストラという全く新しい組み合わせの、幻想的で新しい世界にご期待ください。



【予定プログラム】
パフォーマンス/エアリアル、フラフープ、ジャグリング ほか
演奏曲目/白鳥の湖、カルメン組曲、美しく青きドナウ ほか

**引きこもりは外に出たほうがいいのか…?
人気劇団がビターテイストな名作で初登場!**

【りゅーとぴあNext Stage "NE/ST" 第6弾】ハイバイ「ヒッキー・ソトニテミター」
■2018.2.25(日)14:00開演・18:00開演 ■劇場

向田邦子賞、岸田國士戯曲賞を相次いで受賞、韓国・イギリス・アメリカなど各国で戯曲が紹介されるなど、その才能が高く評価されている劇作家・演出家の岩井秀人。岩井が主宰し、作・演出をつとめる注目の劇団ハイバイが、2012年にバルコ・プロデュースで上演した作品でりゅーとぴあに初登場。舞台・映像で忘れがたい印象を残す岩井秀人と、古館寛治の共演にご期待ください。

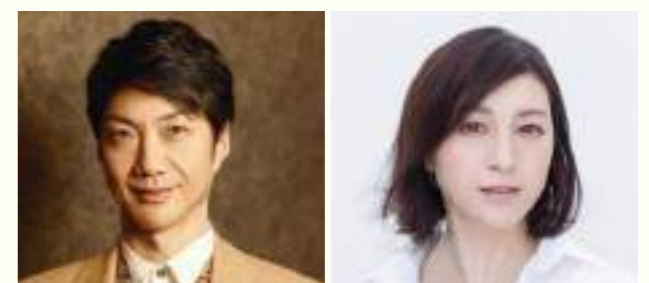


古館寛治 岩井秀人

**井上ひさし×栗山民也×野村萬齋!
魯迅と日本人との交流を描いた評伝劇の最高峰!!**

「シャンハイムーン」
■2018.3.18(日)13:30開演 ■劇場

井上ひさし×栗山民也×野村萬齋。「藪原検校」(2012年りゅーとぴあで上演)で好評を博した夢のタッグがふたたび集結する。日本を愛した中国人作家・魯迅と、彼を敬い匿った日本人たちの、1934年のある1ヶ月間をとらえた緻密なせりふ劇。井上ひさし中期の名作です。



野村萬齋 広末涼子

りゅーとぴあ Renewal OPEN!

大規模改修工事 第1期終了しました。

大規模改修工事により長らくご迷惑をおかけしておりましたが、第1期改修工事が終了し、9月8日(金)から再オープンいたしました! 新しくなったりゅーとぴあへのご来場をお待ちしております。

今回の第1期改修工事、コンサートホールと劇場の舞台機構・照明・音響機材の入替、施設の安全対策が中心のため、ご利用の皆さまからは「どこが変わったのかわからない…」というお声をいただきそうではありますが、改修工事のポイントをお伝えいたします。

また、舞台床の修繕、コンサートホール内の天井改修工事等のため、平成30年、31年に第2期改修工事を行います。たびたびの休館をご利用を予定されております皆さまにはご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解とご協力をお願い致します。

コンサートホール

舞台機構・照明・音響機材の入替

「カラスクローラー」の導入により照明による色の演出がスムーズに行えます。最新のスピーカシステムを導入しアナウンスが聞き取りやすくなりました。



【女子トイレの音対策】

歩行音等がホールの客席に漏れないように軟らかい床材に改修しました。

【フォロースポット室の安全対策】

照明転倒防止パイプを取り付けました。



調整室

女子トイレ

共通ロビー

【天井の脱落防止対策】

パネルを軽い素材に変更し、金具で補強しました。

【照明のLED化】

改修前より明るくなりました。



天井改修工事

共通ロビー

劇場

舞台機構・照明・音響機材の入替

キュー機能の導入でパトンの昇降速度、高さをワンタッチで再生できます。最新の装置及び光・LAN等のインフラを整備し、幅広い演出に対応できます。最新のスピーカシステムにより、客席の隅々まで均一で迫力あるサウンドが聴けます。



【客席・ホワイエの天井の脱落防止対策】

天井・パネルの吊材を追加して補強しました。

【舞台用空調機の改良】

舞台上の気流を整え、幕や吊り物が揺れにくくなりました。



天井改修工事

その他

【全館に温水洗浄便座を導入】

ご利用の皆さまからの希望に対応しました。

【練習室1〜3にLEDを導入】

譜面等が見やすくなりました。

【スタジオB 照明・音響機材の入替】

調光卓、音響卓、スピーカ等を更新しました。



温水洗浄便座



練習室1

第2期改修工事は平成30年度に行います。

【休館期間】	平成30年(2018年)												平成31年(2019年)				
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	
コンサートホール																	
劇場																	
能楽堂																	
スタジオA																	
ギャラリー・練習室																	

パイプオルガンのオーバーホール

コンサートホール天井の脱落防止対策

コンサートホール、劇場の舞台床の貼替え

能楽堂の照明・音響機材等の入替 ほか

りゅーとぴあ等をご利用いただく公演、県内の公立文化施設の自主事業をご紹介します!

本ページはりゅーとぴあ利用団体等の広告ページです。広告のお問い合わせはりゅーとぴあ広報営業課まで TEL.025-224-5615

長岡リリックホール開館記念日コンサート チェロ4本の響き



平成8年11月1日に長岡リリックホールは開館しました。開館21年目を記念したコンサートです。

11月1日(水) 18:30開演
長岡リリックホール コンサートホール
全席指定 ¥1,000

【出演】新潟チェロカルテット
(片野大輔・星野由美・宇野哲之・渋谷陽子)
【朗読】南一恵(文学座俳優)



【プログラム】
チェロで奏でる「踊り」 パッヘルベル：カノン
サン＝サーンス：白鳥
ピアノ：リベルタンゴ ほか
チェロで奏でる「語り」 朗読と音楽による「ゼロ弾きのゴージュ」
(宮澤賢治) 作曲・後藤丹 ほか

【プレイガイド】長岡リリックホール、文信堂書店(長岡駅ビルCoCoLo内)

主催・お問合せ：(公財)長岡市芸術文化振興財団 TEL.0258-29-7715

Yuuki Watanabe Piano Recital 2017 渡辺勇気ピアノリサイタル2017



新潟市出身。各種国内コンクールに入賞し精力的に演奏活動を行う渡辺勇気のパッハ、ベートーヴェンにご期待ください!

11月24日(金) 19:00開演
りゅーとぴあ スタジオA

全席自由 ¥2,000(当日 ¥2,500)
※5歳未満のお子様のご入場はできません。

【曲目】
J.S. パッハ：イタリア協奏曲 へ長調 BWV971
バルティータ第2番ハ短調BWV826
ベートーベン：ピアノソナタ第23番
へ短調 op57「熱情」 他

【プレイガイド】りゅーとぴあインフォメーション、ヤマハミュージックリテイリング新潟

主催・お問合せ：Kプロデュース/広瀬恵子ギター教室 TEL&FAX.025-276-1168

柏崎古典フェスティバル2017 人形浄瑠璃文楽 柏崎公演

ナビゲーターに元NHKアナウンサーで古典芸能解説者の葛西聖司さんを迎え、はじめて観る方にも分かりやすく楽しみいただけます。



12月3日(日) 13:30開演
柏崎市文化会館アルフォーレ
大ホール
全席自由 ¥2,000

【出演】
豊竹呂太夫、竹本三輪太夫、鶴澤燕三、
竹澤團吾、桐竹勘十郎、吉田玉男、
ほか人形浄瑠璃文楽座芸員

10月29日(日)〈定員100名〉
文楽ワークショップ開催!
全席自由 ¥500 中学生以下無料

【演目】
「鬼一法眼三略巻」より「五条橋の段」
「壺坂観音霊験記」より「沢市内より山の段」

【プレイガイド】柏崎市文化会館アルフォーレ、セブンチケット ほか

主催・お問合せ：柏崎市文化会館アルフォーレ、古典を活かした柏崎地域活性化事業実行委員会 TEL.0257-21-0010

「座学+レクチャー+パフォーマンス」でダンスの世界へ誘う入門講座 Myoko Pavilion Vol.2 「コンテンポラリーダンス入門」



気鋭の研究者 越智雄磨による多様で魅力的な表現「コンテンポラリーダンス」の世界を紹介する入門講座と、パニコレ国際振付コンクール受賞後、国際的な注目を集め、日本のシーンを牽引してきたダンサー・振付家 伊藤キムによるレクチャー・パフォーマンス。身体に響く貴重な機会をMyokoで目撃してください!

11月12日(日) 14:00開演
妙高市文化ホール 大ホール舞台
全席自由 ¥1,000
【出演】伊藤キム

(フィジカルシアターカンパニーGERO主宰)
越智雄磨
(早稲田大学演劇博物館招聘研究員)

【プレイガイド】妙高市文化ホール、ローソンチケット(Lコード:34584) ほか

主催・お問合せ：(公財)妙高文化振興事業団 TEL.0255-72-9411

指頭奏法、ガット弦、立奏～伝統的なスタイルが新しい楽興を呼び起こす 植木和輝 第3回19世紀ギターリサイタル



12月2日(土) 19:00開演
りゅーとぴあ スタジオA
全席自由 ¥2,500(当日 ¥3,000)

19世紀ギターとはクラシックギターの1つ前の時代の楽器で、古典派・ロマン派の音楽の時代に使われていたギターです。今回のリサイタルでは2種類の19世紀ギターで当時のレパートリーを演奏します。羊や牛の腸から作られたガット弦を指先で弾くとその時代を思わせる甘く古めかしい音色になります。その音色で演奏されるのに相応しい19世紀のギター作曲家F.ソル、M.ジュリアーニ、G.レゴンディ、W.T.マティーカの隠れた名曲を演奏します。ギター独奏だけでなく、フルート奏者の手島尚子とのデュエットもお楽しみください。

【出演】植木和輝(19世紀ギター)
【ゲスト】手島尚子(フルート)

主催・お問合せ：TEL.090-6481-6971(植木)

誰か席について 作・演出 倉持裕

【出演】田辺誠一、木村佳乃、片桐仁、倉科カナ 富山えり子、福田転球



芸術家支援の財団。来年の助成対象者の選定に集まった4人の男女。崇高な芸術。その未来について大いに語ろうではないか。ところが、彼らの頭の中は自分の問題で一杯。人気劇作家・倉持裕が豪華キャストで贈るコメディドラマ!



12月13日(水) 19:00開演
上越文化会館 大ホール
SS席 ¥7,000 S席 ¥6,000
A席 ¥5,000
10/7までSS席は¥2,000割引で¥5,000!
(上越文化会館のみの取扱い)

【プレイガイド】上越文化会館、セブンチケット ほか

主催・お問合せ：上越文化会館 TEL.025-522-8800

風の楽器 パイプオルガン

文 山本真希

りゅーとぴあ専属オルガニストの山本真希がオルガンという楽器に焦点を当て、楽器のケア、楽器の魅力をご紹介します。

第2回 年1回のメンテナンス

通常コンサートホール内は温度、湿度の管理が行われており、楽器にとって理想的な環境ですが、改修工事期間中は工事作業のためホール内の温度、湿度変化が大きくなり、その影響もあって、オルガンには普段にはない頻度で様々な不具合が起こりました。

例年では、年1回3日間行われているグレンツィング社の技師によるメンテナンスは、改修工事の状況をふまえ8月末より6日間にわたって行われました。今回作業を行ったのはマリオ・ダミコ=ホルツマンさん。南米ウルグアイ出身で18年間グレンツィング社に所属しており、世界各地でグレンツィング社の新しい楽器製作、また歴史的な楽器の修復も多く手がけている方です。アシスタントには、りゅーとぴあのオルガン設置の時から関わり、コンサート前の調律や急なトラブルの際にも対応いただいている日本人オルガンビルダーの木村秀樹さんがサポートにあたりました。

パイプの音色調整、メカニックや電気系統の不具合の修繕が次々行われ、中でも以前から作動が不安定だったトレモロ(空気を揺らし、人の声のビブラートのような効果を出す装置)がとことん修繕され、繊細な効果が実現されました。整音によって美しい音色になり、より安定した

風が送られるようにふいご内部の調整も行われ、いくつもの改良が重ねられていく様子に立ち合い、新たな学びと深い感動を覚えた毎日でした。

マリオさんは時差ぼけに苦労しながらも、作業は集中して行われ、約3日かけて5,000本近いパイプをすべて調律して作業は終了。豊かな響きになったオルガンをぜひ聴きにいらしてください!



オルガン内部2階。多くのパイプが収納されています。赤い柱のようなものは、開閉で音量を変化させるシャッター。来年のオーバーホールで新しいものに取替えるため、調査、確認をしています。



木村さんが鍵盤を押して音を鳴らし、マリオさんがそのパイプを調律しているところ。

オルガンひとくちメモ

鍵盤の脇に並んでいるボタン「ストップ」により、多彩な音色を奏することができます。りゅーとぴあのオルガンには69のストップがあり、音色により、フルート・オーボエ・トランペット等の名がつけられています。



オルガンを聴きたい!

りゅーとぴあ★オルガン・クリスマスコンサート2017
ヘンデル「メサイア」(抜粋)

12月2日(土)17:00 全席指定 S席¥3,000 A席¥2,000 ※Sペアシートあり
大オルガンの響きも加えた特別バージョンの「メサイア」がメイン・プログラム。
公演詳細は3ページをご覧ください。



りゅーとぴあ SHOP 通信

りゅーとぴあSHOP(館内2F インフォメーション)
営業時間 11:00~19:00(休館日を除く)

りゅーとぴあSHOP(ショップ)商品紹介!!

開館以来の大規模な改修工事に伴い、インフォメーション併設のSHOPは約3ヶ月ほどお休みをいただきました。9/8より引き続き、約200点の商品を販売、楽器モチーフのアクセサリや食器類、インテリア関連商品、Noismグッズ、お土産品、和小物など幅広いジャンルを取り揃えて皆さまをお待ちしております。また、【りゅーとぴあオリジナルグッズ】は近日リニューアルして登場する予定です。ご来館の記念に、ぜひお立ち寄りください。

開館以来の商品続々!!おすすめランキング



No.1 「夜と霧」CD ¥1,500
No.1 「シャンポーの森に眠る」CD ¥2,000

りゅーとぴあプロデュース「星の王子さま」好演の記憶も新しい、井上芳雄による2014年「夜と霧」ライブCD、また98年りゅーとぴあ開館記念ミュージカル「シャンポーの森に眠る」オリジナル・キャスト版CDをおすすめします。どちらもりゅーとぴあの歴史を語るうえで外すことのできない、感動の名作です。



No.2 「NINA」DVD ¥4,800

8か国18都市で喝采を浴びたNoism初期の代表作「NINA」。衣装も新たに7年ぶりの再演が12月に予定されています。DVDで当時のキャストのあの余韻を再び、また鑑賞前の予習としてご覧になるのはいかがでしょうか。



No.3 「音楽ポストカード」各¥380

チェコ・プラハの画家イジー・ヴォトルバによる音楽ポストカード(封筒付)は、さまざまな作曲家の楽曲をモチーフにしています。コンサートの演目を選ぶもよし、好きな曲を選ぶもよし。店頭で探してみてください。

STAFF COLUMN スタッフKのイチオシ商品!



ト音記号
香皿セット
¥3,240

まるで音楽が聴こえるようにト音記号の玉の部分にお香を立てるくぼみがあり、シンプルながら上品なデザイン。赤と黒の香皿は1枚でも2枚でも使えます。良い香りは気持ちを落ち着かせてくれるもの。これで秋の夜長も楽しく、心身をリラックスして過ごせそうです。



※商品価格は全て税込みです

※古町(FURUMACHI):りゅーとぴあに一番近い老舗商店街

ぶらりFURUMACHI

文・イラスト:迫 一成 (hickory03travelers)

vol.29

インターンシップで上古町に。

夏の終わりに秋田県的美大生がインターンシップで私たちの店で2週間ほど過ごしました。県外からの学生は久々。なぜ私たちの店に?と聞くと、「商店街のなかで、どんなふうに出るの?と聞くと、「デザインをしているのか知りたくて」と。「参考にならないかも。デザインばかりしてるわけではない、地味な作業中心だよ」と伝え過ぎてしまいました。終礼で「表には出ないことを本当にたくさんしているのですね...作業は慣れないですが楽しいです」と。

期間中にカミフルの夏の名物「明和義人祭」があり3万個の御菓子まきを体験したり、上古町と沼垂にあるゲストハウスそれぞれに宿泊し、週末はまち散策を。新潟の若い人たちの取り組みを見たりして満喫の様子。過ごしてみての感想は?の問いに、「身近にあるものを上手に活用し楽しそう



だし、素敵なものや場所があって、いいなあって。でもなんだか悔しいです、秋田と比べると」と。

比べる必要はないはずだけど、街の魅力や活気は人の多さではなく場所やあり方や姿によって伝わるんだよね、と外から目線の素直な言葉で再確認できたのでした。これからも頑張ります。

PROFILE 迫 一成 Sako Kazunari

1978年福岡県生まれ。2001年クリエイティブ集団hickory03travelers結成。「日常を楽しむ」のコンセプトに基づき、Tシャツ、雑貨などのデザイン制作・販売を一貫して行う。その他、個展、アートイベントの企画・運営、商店街を面白くする活動など幅広くそして柔らかく活動中。 <http://www.h03tr.com>

りゅーとぴあSHOP(ショップ)商品紹介!!

開館以来の大規模な改修工事に伴い、インフォメーション併設のSHOPは約3ヶ月ほどお休みをいただきました。9/8より引き続き、約200点の商品を販売、楽器モチーフのアクセサリや食器類、インテリア関連商品、Noismグッズ、お土産品、和小物など幅広いジャンルを取り揃えて皆さまをお待ちしております。また、【りゅーとぴあオリジナルグッズ】は近日リニューアルして登場する予定です。ご来館の記念に、ぜひお立ち寄りください。

開館以来の商品続々!!おすすめランキング

No.1 「夜と霧」CD ¥1,500
No.1 「シャンポーの森に眠る」CD ¥2,000

りゅーとぴあプロデュース「星の王子さま」好演の記憶も新しい、井上芳雄による2014年「夜と霧」ライブCD、また98年りゅーとぴあ開館記念ミュージカル「シャンポーの森に眠る」オリジナル・キャスト版CDをおすすめします。どちらもりゅーとぴあの歴史を語るうえで外すことのできない、感動の名作です。

No.2 「NINA」DVD ¥4,800

8か国18都市で喝采を浴びたNoism初期の代表作「NINA」。衣装も新たに7年ぶりの再演が12月に予定されています。DVDで当時のキャストのあの余韻を再び、また鑑賞前の予習としてご覧になるのはいかがでしょうか。

No.3 「音楽ポストカード」各¥380

チェコ・プラハの画家イジー・ヴォトルバによる音楽ポストカード(封筒付)は、さまざまな作曲家の楽曲をモチーフにしています。コンサートの演目を選ぶもよし、好きな曲を選ぶもよし。店頭で探してみてください。

STAFF COLUMN スタッフKのイチオシ商品!

ト音記号香皿セット ¥3,240

まるで音楽が聴こえるようにト音記号の玉の部分にお香を立てるくぼみがあり、シンプルながら上品なデザイン。赤と黒の香皿は1枚でも2枚でも使えます。良い香りは気持ちを落ち着かせてくれるもの。これで秋の夜長も楽しく、心身をリラックスして過ごせそうです。

※商品価格は全て税込みです

CLASSIC

2017年
11月9日(木)

19:00開演
(18:00開場)

新潟県民会館

チケット
好評発売中

S席 8,300円
A席 6,700円(税込)

主催:TeNYテレビ新潟
エンタメスタイル

今年15周年を迎えるディズニー・クラシック。スクリーンに映し出される名場面とともに、とびりのステージ演出で、メイン演目「塔の上のラプンツェル」の世界に引き込みます。

Presentation licensed by
Disney Concerts
© All rights reserved
© Disney

ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団
千住真理子×牛田智大 ~ニューイヤー・テレミナム・コンサート~
千住真理子・牛田智大が揃うのは新潟のみ!!

2018年
1月12日(金)

19:00開演(18:30開場)

新潟県民会館

9/20水チケット発売

S席 13,000円 A席 11,000円
B席 9,000円(税込) ※未就学児入場不可

(プログラム)
バダレフスキ:序曲 変ホ長調
ショパン:ピアノ協奏曲第1番/牛田智大
メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲 水短調/千住真理子

主催:TeNYテレビ新潟/(公財)新潟市芸術文化振興財団

鼓童打男 DADAN 2017

鼓童と坂東玉三郎氏が打つことに特化し、男たちだけの演奏者で創り上げた衝撃の舞台。いよいよ日本凱旋。

2017年11月27日(月)

18:30開演(18:00開場)

新潟県民会館

チケット好評発売中

S席 6,000円 A席 5,000円(税込) ※未就学児入場不可

主催:TeNYテレビ新潟/(公財)新潟市芸術文化振興財団
企画制作:南北前船

市川海老蔵 特別公演
源氏物語

日本最古のラプストーリーを“歌舞伎×オペラ×能楽”の奇跡のコラボレーションにより、市川海老蔵が新たな魅力とともに描き出す。

第二章 ~朧月夜より 須磨・明石まで~

11/30(木) チケット発売

S席 12,000円
A席 9,000円(税込)

※未就学児入場不可
※ご来場者全員に公演パンフレットを差し上げます。

2018年3月25日(日)

昼の部 13:30開演(13:00開場)
夜の部 17:00開演(16:30開場)

新潟県民会館

主催:市川海老蔵
企画:株式会社3Top
制作協力:全安企画株式会社
三井物産 株式会社ふる
協 力:松竹株式会社

電話予約・お問い合わせ [TeNYチケット専用ダイヤル] TEL 025-281-8000 (平日10:00~17:30) 詳しくは TeNYイベント 検索



RYUTOPIA Before? After?

りゅーとぴあでのコンサートや舞台鑑賞の前後に立ち寄ってみて。“パートナーショップ”ではお得な特典がいっぱい!

日本料理 和幸

西堀通りに開店して28年の老舗。長年培った確かな技と温かいおもてなしで県内外のお客様に愛されてきました。旬の素材を生かした料理はとにかく絶品。昼はおばんざいランチ、夜はおまかせ会席料理が人気です。当館から徒歩10分ちょっとの距離で、公演前後の立ち寄りにも最適。「もっと早くパートナーショップになってほしかった!」という声が聞こえてきそうです。



新潟市中央区西堀通3番町799

TEL 025-228-0825

[営業時間] 11:30~14:00 / 17:30~22:00

[定休日] 水曜、日曜 11:30~14:00

※慶事・ご法要のご予約により営業



パートナーショップ 特典 生ビールまたはソフトドリンク一杯サービス

パートナーショップとは?

りゅーとぴあで開催された公演チケットか、りゅーとぴあ友の会 N-PAC mate 会員証を提示すると、サービスをご利用いただけるお店です。詳細はりゅーとぴあホームページでご確認ください。※公演によっては対象外のものもございます。